

算数オンライン塾 7月26日の問題解説

(1) 1の位は2、4、6、8、0の繰り返しで進んでいきます。
したがって20番目は $20 \div 5 = 4$ 回で、
20が5番目、40が10番目…ですから、80が20番目です。

(答え) 80

(2) 2022が最後ですから4桁は
2000、2002、2004、2006、2008、2020、2022の7個です。
3桁の最後の数は888になるので、
ここまで
1桁4個、2桁20~88まで $5 \times 4 = 20$ 個
3桁は200から始まるので202、204、206、208と続くから25個
 $25 \times 4 = 100$ 個ですから、合計 $4 + 20 + 100 + 7 = 131$ 個

(答え) 131 個

(3) 131個あるので、
1の位は $131 \div 5 = 26 \cdots 1$ で最後が2ですから
 $2 + 4 + 6 + 8 + 0 = 20$ から $20 \times 26 + 2 = 522$
10の位は $131 - 4 = 127$ 個あり、 $127 \div 5 = 25 \cdots 2$ で最後のあまりの2は2020と
2022の10の位になるから、
 $(20 \times 25 + 2 + 2) \times 10 = 5040$
100の位は $131 - 24 = 107$ 個あり、 $107 \div (5 \times 5) = 4 \cdots 7$
 $20 \times 25 \times 100 = 50000$
1000の位は $2000 \times 7 = 14000$
 $522 + 5040 + 50000 + 14000 = 69562$

(答え) 69562